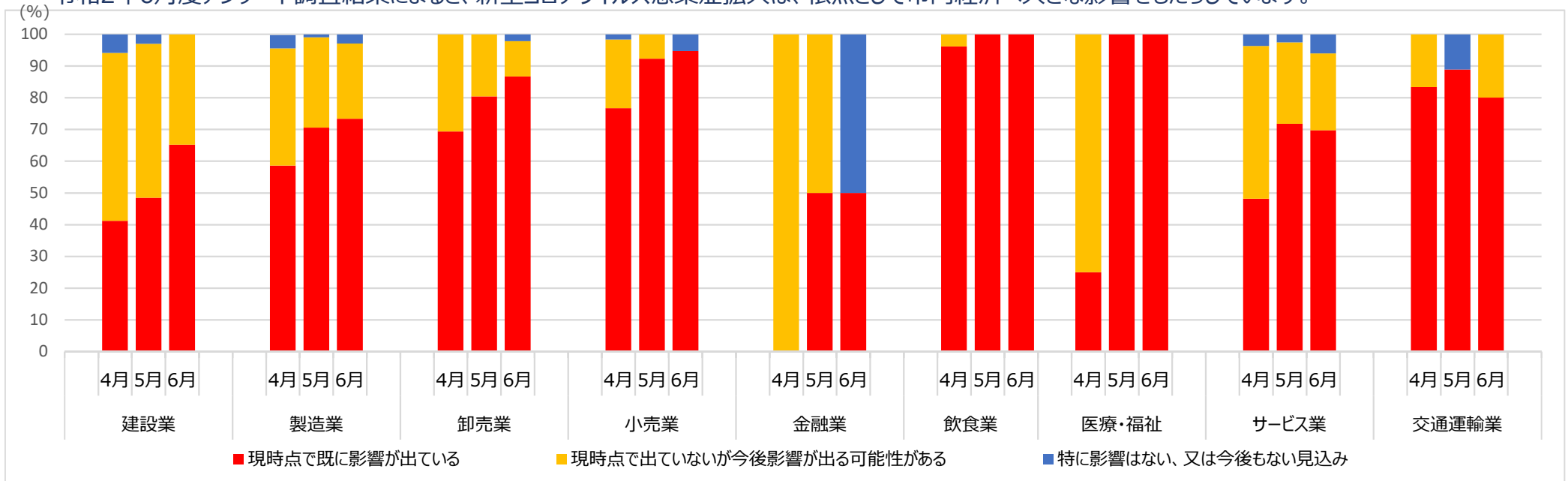


新型コロナウイルス感染症の市内経済への影響

※市内企業へのアンケート、ヒアリング調査結果から

令和2年6月度アンケート調査結果によると、新型コロナウイルス感染症拡大は、依然として市内経済へ大きな影響をもたらしています。



(令和2年6月度 複数回答)

内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	金融業	飲食業	医療福祉	サービス業	交通運輸業
製品・サービス等の受注・売上減少	70%	86%	82%	68%	0%	93%	0%	58%	100%
自社の生産拠点・仕入れ先の変更による調達コスト増	0%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
サプライチェーンへの打撃による製品等の納期遅れ	4%	8%	16%	16%	0%	0%	0%	3%	0%
消費マインドの悪化に伴う客数減少	26%	11%	13%	58%	0%	64%	0%	21%	20%
従業員の休暇取得に伴う人手不足による企業活動の停滞	0%	2%	2%	5%	50%	0%	0%	6%	20%
従業員や顧客の感染予防策等に伴うコスト増	17%	9%	9%	32%	50%	7%	100%	15%	40%

アンケート及びヒアリング調査を通じた市内企業からの主な声

- ・海外（特に中国）への物流が滞っている（製造業）
- ・営業活動ができず、新規受注ができない（製造業、卸売業）
- ・仕事が減っても休むことが出来ない（製造業）
- ・通販は順調に動いている。コロナ特需と考えられる（製造業）
- ・シフト勤務を推奨している（製造業）
- ・業務用の売上減が大きい（卸売業、小売業）
- ・商品入荷のめどが立たない（小売業）
- ・このままでは廃業するかもしれない（飲食業）
- ・お客様からの出勤要請や来客に備え休業できない（サービス業）